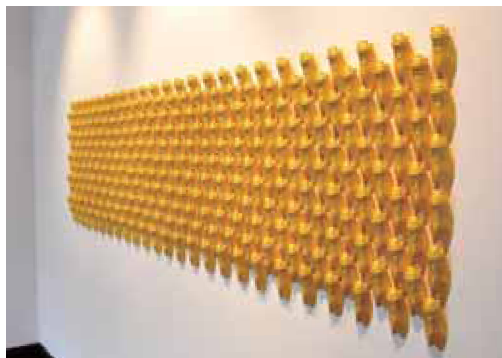


彫刻家・大平龍一、その表現に秘められた世界を探る新旧作50点あまりの作品群によって構成される大規模な個展「ぼうけんやろう」を開催します。大平の多くの作品は作品の設置場所や地域に流れる目には見えない力を顕在化させるもので、木彫による作品を中心に、時には大掛かりな機械を用いて、鑑賞者の意識を揺り動かします。人々の心と意識を動かす装置となる作品が表現するものは、‘かたちの無いもの’や‘存在していても認識されにくいもの’、‘感じにくいもの’たちです。新作では現在大平が関心を寄せる‘行きにくい場所’、‘秘境’を作品化。さらに、平成22、23年度に当館で開催したワークショップにて市民参加者から集めた一人ひとりの‘願い’をカタチにした《ツルオカミサマ》。そして、滝をモチーフに40万枚を超える五円玉を使った実験的インスタレーションなどを巡る、一大アドベンチャーが始まります。私たちは今どこにいて、どこへ向かおうとしているのでしょうか。‘秘境’になった美術館はわたしたちの生きる社会や環境に小さな気づきを与えてくれるでしょう。

大平龍一（Ryuichi Ohira）

1982年、東京都生まれ。2005年、「SICF 6th」南條史生賞受賞。2006年、「東京藝術大学卒業制作展」安宅賞受賞。東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻博士後期課程修了。美術博士、彫刻家として活躍中。木彫を中心に、土地、空間の持つ時間や属性を丁寧に汲み取り、金色を特徴とする作品を制作している。



1.《セミシグレ》2008 木彫原型石膏金彩造



2.《Sanctuary》2008 木、漆、金箔 個人蔵
Photo by Masaya Yano



3.《大黒天》2010 木、彩色



4.《MATRYOSHKA》2012 マトリョーシカ、鈴
Photo by Tomomi Kitami



5.《PURGATORIO-煉獄篇》2009

会期中イベント
アーティスト・ツアー

大平龍一 滝やろう！

参加者の皆さんは作家の案内を頼りに
秘境になった美術館を進みます。
本ツアーでは、普段は立ち入れない
秘密の場所へも踏み入ります。

日時：7月14日（土）・8月4日（土）
各回 14:00～15:30

参加：申込不要

会場へ直接お越しください
※入場には観覧券が必要です

同時開催
特別ワークショップ・市民交流プログラム

佐藤時啓さんをつくる “手づくりカメラ”

日時：8月18日（土）10:00～15:00

講師：佐藤時啓（写真家／東京藝術大学教授）

対象：小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）

※大人の方、小さなお子様連れの方もご参加いただけます

定員：15名（先着順）

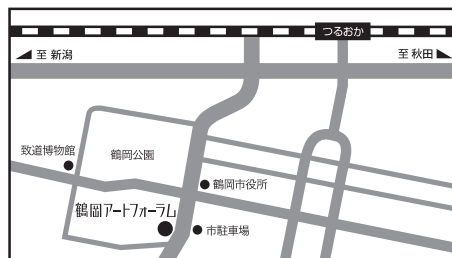
参加料：500円

申込み：7月18日（水）より（休館日を除く）

※館内受付にて参加料を添えてお申込みください

（受付時間 9:30～19:00 / 電話予約可）

※ お車で越しの際は、市駐車場（無料）が最寄りです
※ 最寄りのバス停は「アートフォーラム前」または「市役所」
「致道博物館前」です



鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3

TEL: 0235-29-0260（代表）

FAX: 0235-22-6051

E-mail: info@t-artforum.net

URL: <http://www.t-artforum.net>

市民交流プログラムとは？

作品展示という従来の展覧会形式にとどまらず、市民とアーティストとの交流を通じて作品世界の理解を深め、さまざまな芸術表現に親しむ機会を提供する、鶴岡アートフォーラムの普及企画です。